

福岡市総合図書館

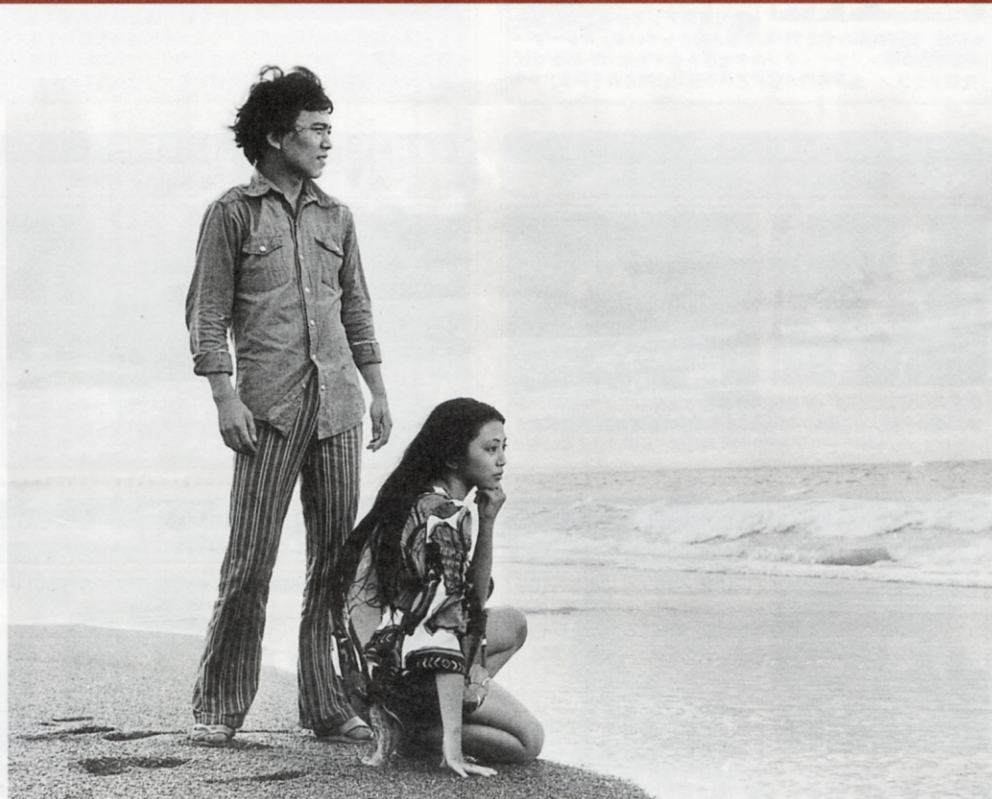
映像ホール

FUKUOKA CITY
PUBLIC LIBRARY
MOVIE HALL

シネラ NEWS

7
JULY

1998 No.24



八月の濡れた砂

■特 集■

映像で描く70年代
70年代の日本映画



俠女

■特別企画■

武俠映画の巨人
胡金銓 (キン・フー) 監督特集

アジア太平洋都市サミット
開催記念
アジア太平洋映画特集

特別
企画

武俠映画の巨人

胡金銓 (キン・フー) 監督特集

香港・台湾で武俠映画の一大ブームを築き上げ、昨年亡くなった胡金銓(キン・フー)監督。ツイ・ハーク等香港や台湾の映画に多大な影響を残した胡金銓監督の代表作を特集。

キン・フー略歴

1932年北京に生まれる。49年香港に渡り、映画界に入る。当初美術助手、助監督、脚本家、俳優として働き、64年「大地児女」で監督デビュー。「龍門客棧」で武俠映画の大ブームを巻き起こすなど、香港・台湾で数多くの武俠映画を監督、国際的な巨匠として高く評価される。97年台北で死去する。代表作の「大酔俠」「俠女」「忠烈図」「山中伝奇」「空山靈雨」等の作品は日本でも多くのファンを持ち、香港や台湾の若い監督達に与えた影響は図り知れない。



会 期：7月1日(水)～7月5日(日)
観覧料：800円(大人)／600円(大学生・高校生)
400円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※福岡市在住の障害者及び65才以上の方は400円。
(手帳の提示が必要です。)

7月1日(水)14:00／7月3日(金)19:00／7月4日(土)11:00

龍門客棧 Dragon Gate Inn



1967年／35ミリ／カラー(111分)／台湾【日本語字幕付き】
監督：胡金銓(キン・フー)
出演：上官靈鳳(シャンカン・リンフン) 石雋(シー・チュン)

キン・フー監督が台湾に渡って初めて製作した作品で、台湾はもとより東南アジア一帯で大ヒットを記録、武俠映画の一大ブームを巻き起こしている。キン・フー映画のヒロイン、シー・フンのデビュー作でもあり、日本では「残酷ドラゴン 血斗竜門の宿」という題で公開されている。

7月1日(水)19:00／7月4日(土)14:00

忠烈図 The Valiant Ones



1975年／35ミリ／カラー(104分)／香港【日本語字幕付き】
監督：胡金銓(キン・フー)
出演：徐楓(シー・フン) 喬宏(ロイ・チャオ)

明朝時代の和寇をテーマにして、キン・フー監督がゴールデンハーベスト社と提携して製作した作品。サモ・ハン・キンポーが和寇の首領役で出演しているほか、ユン・ピョウやジャッキー・チェン等その後の香港映画を担うスター達がスタントマンとして参加している。

7月2日(木)14:00／7月5日(日)15:00

俠女 A Touch of Zen



1970～1971年／35ミリ／カラー(188分)／台湾【日本語字幕付き】
監督：胡金銓(キン・フー)
出演：徐楓(シー・フン) 石雋(シー・チュン)

宦官の陰謀で処刑された忠臣の娘の復讐ドラマを壮大なアクションで描いたキン・フー監督の代表作。シー・フンが初主演を見事に演じており、以後、キン・フー監督のヒロインに定着していく。75年のカンヌ映画祭で高等技術委員会グランプリに輝き、中国映画を世界に知らしめた作品となった。(10分間の途中休憩あり)

7月2日(木)19:00／7月4日(土)17:00

空山靈雨 Raining in the Mountains

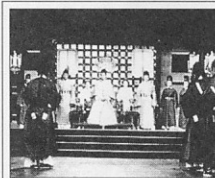


1979年／35ミリ／カラー(91分)／香港【日本語字幕付き】
監督：胡金銓(キン・フー)
出演：徐楓(シー・フン) 孫越(スン・ユエ)

明の時代、広大な三宝寺の後継者選びと、寺に伝わる三蔵法師の巻物を狙う強盗達の暗躍を描く、キン・フー監督の円熟期の作品。まるで中国絵画を思わせるような優美な構図や、京劇を思わせる立ち回りが技巧の限りを尽くして描かれる。撮影は韓国の実地の寺を使って行われている。

7月3日(金)14:00／7月5日(日)11:00

天下第一 All the King's Men



1983年／35ミリ／カラー(100分)／台湾【日本語字幕付き】
監督：胡金銓(キン・フー)
出演：田豊(ティエン・ファン) 曹健(ツァオ・ゲン)

10世紀、後周の時代。皇帝の病気を治すため天下第一の名医を探す物語。台湾ニューウェーブを支えた脚本家・呉念真が脚本に参加しており、キン・フー監督としては異色の作品である。また美術は王童が担当しており、台湾金馬賞の監督賞、美術賞を獲得している。

特別
企画

アジア太平洋都市サミット
開催記念

アジア太平洋映画特集

「アジア太平洋地域の都市連携」をテーマに13か国・地域、24都市を集めて開催されるアジア太平洋都市サミットを記念して、参加国・地域の映画を特集。

会 期：7月8日(水)～7月12日(日)
観覧料：無料(整理券が必要)

※定員制・各回入替制
※入場には整理券が必要です。整理券は総合図書館総合受付及び福岡市情報プラザ【イムズ7階 TEL：733-5333】で6月16日より配布します。



ニヤム

7月8日(水)14:00

逃亡 Absent Without Leave



1993年／35ミリ／カラー(99分)／ニュージーランド【日本語・英語字幕付き】監督：ジョン・レイン
出演：クライグ・マクラチラン カトリナ・ホップス

1942年。ニュージーランドはイギリス連邦の一員として太平洋戦争に参加している。軍隊に召集されたエドは、まだ若い妻テイジーの事が忘れられず、軍隊を逃亡。妻と共に妻の実家へ向かう。警察の目を盗みヒッチハイクをしながら旅を続ける内に、二人は精神的に運よく成長していく。

7月8日(水)19:00

貴方のためにたたかう Redeem her Honor



1995年／35ミリ／カラー(130分)／フィリピン【日本語・英語字幕付き】監督：マリルー・ディアス・アバヤ
出演：シャーマーン・アーナイズ ニーダ・ブランカ

現実起こった法廷事件を元にしたドラマで、フィリピンで大ヒットした作品。都会と田舎で起こった二つのレイプ事件を描きながら、傷ついた女性達が家族の助けを借りて犯罪の告発に立ち上がる様が描かれる。

7月9日(木)19:00

ヌアンチャウィー・愛の炎 Crime and Passion

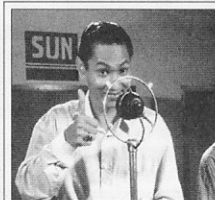


1984年／35ミリ／カラー(120分)／タイ【日本語字幕付き】
監督：パンチョン・コーサラワット
出演：シンチャイ・ホンタイ アビチャート・ハーラムチャック

1959年に実際に起きた看護婦の殺人事件をもとにして、人名、場所もそのままに再現した作品。過去と現在を交差させながら殺人事件の真相に迫っていく、サスペンス溢れる映画となっている。

7月10日(金)14:00

ジミ・アスマル Jimi Asmara



1994年／35ミリ／カラー(120分)／マレーシア【日本語字幕付き】
監督：エルマ・ファティマ
出演：ハニ・モフセン ラヒム・アズラ

1950年代～60年代のマレーシアを舞台に当時、人気を博した歌手ジミ・アスマルの生涯を描いた作品。女性監督らしい繊細な描写で、まだ植民地の雰囲気が残るマレーシアの世相が描かれている。

7月10日(金)19:00

囚われの美女 ロロ・ムンドゥット Roro Mendut



1982年／35ミリ／カラー(107分)／インドネシア【日本語字幕付き】
監督：アミ・プリヨノ
出演：メリアム・ペリナ W. D. モフタル

17世紀のジャワは、マタラムという王国が栄えていた。マタラムが制圧した小さな王国の捕虜の中にロロ・ムンドゥットという美女がいた。勝利の宴の席でロロの踊りを見た将軍はすっかり虜になってしまう。民族的なダンスや音楽が素晴らしい。

第3回アジア太平洋都市サミット

アジア太平洋都市サミットは、アジア太平洋地域の首長が一堂に会して、人口集中による各種の都市問題の解決に向け率直な意見交換を行うとともに、「アジア太平洋の都市連携とネットワークの構築」を目指して開催される首脳会議です。
第1回目が1994年9月福岡市、第2回目は96年中国・広州市で開催され、本年の7月に福岡市で第3回目が開催されます。今回の参加都市は13か国・地域、24都市の参加となっています。
今回の記念映画特集は、市民のみなさんに映像文化を通じて、参加しているアジア太平洋各国への理解を深めることを目的に開催します。ご来場をお待ちしております。

特集 映像で描く70年代 70年代の日本映画

日本映画史を年代順に追うシリーズ企画。今回は70年代を特集。減少する観客や映画館数という厳しい状況下で製作された70年代の名作や時代を反映する作品の数々を上映。

会 期：7月15日(水)～7月20日(月・祝)

7月22日(水)～7月26日(日)

7月29日(水)・30日(木)

観覧料：500円(大人)

400円(大学生・高校生)

300円(中学生・小学生)

※定員制・各回入替制

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※福岡市在住の障害者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です)



伊豆の踊子

7月15日(水)14:00/7月20日(月・祝)11:00/7月26日(日)11:00

伊豆の踊子



から描かれており、良質のプログラムピクチャーとなっている。

1974年/35ミリ/カラー(82分) [東宝=ホリプロ]

監督：西河克己

出演：山口百恵 三浦友和

70年代を代表するスターであった山口百恵の映画初主演作であり、伊豆の踊子としては6度目の映画化作品。三浦友和との共演も本作が初である。山口百恵の魅力が正面から描かれており、良質のプログラムピクチャーとなっている。

7月15日(水)19:00/7月20日(月・祝)15:00

サンダカン八番娼館・望郷



う死んでも構いません」と言ったという。ペルリン国際映画祭最優秀女優賞をはじめ、数々の賞を受賞した名作。

1974年/35ミリ/カラー(121分) [東宝=俳優座]

監督：熊井啓

出演：栗原小巻 田中絹代

「からゆきさん」の実態を掘り起こした山崎朋子のノンフィクションの映画化。入魂の演技を見せる田中絹代は撮影終了後、「私はこれで、もう死んでも構いません」と言ったという。ペルリン国際映画祭最優秀女優賞をはじめ、数々の賞を受賞した名作。

7月16日(木)14:00/7月22日(水)19:00/7月25日(土)11:00

緋牡丹博徒・お竜参上



で全編が貫かれた作品である。気品のある顔立ち、強さと優雅さを兼ね備えたお竜は、時代を体現するヒロインであった。

1970年/35ミリ/カラー(100分) [東映]

監督：加藤泰

出演：藤純子 菅原文太

60年代後半から爆発的ブームを起こす東映の任侠映画。本作は高倉健、鶴田浩二と並ぶスター藤純子の代表作であり、加藤泰監督の映像美を兼ね備えたお竜は、時代を体現するヒロインであった。

7月17日(金)19:00/7月24日(金)14:00/7月26日(日)15:00

砂の器



むうちに、過酷な運命を生きねばならなかった親子の姿が、日本の四季折々の風景とともに浮かび上がってくる。

1974年/35ミリ/カラー(143分) [松竹=橋本プロ]

監督：野村芳太郎

出演：丹波哲郎 加藤剛

野村芳太郎監督の集大成ともいえる作品であり、公開当時大ヒットを記録した70年代を代表する作品。殺害された初老の男を巡って捜査が進むうちに、過酷な運命を生きねばならなかった親子の姿が、日本の四季折々の風景とともに浮かび上がってくる。

7月18日(土)11:00/7月24日(金)19:00

田園に死す



屋等の寺山修司らしいイメージが美しい映像美で描かれている。

1974年/35ミリ/カラー(102分) [人力飛行機舎=ATG]

監督：寺山修司

出演：八千草薫 高野浩幸

短歌・詩・戯曲・小説・舞台・映画等々様々なジャンルで活躍し、一時代を創造した寺山修司の代表作。少年の日々、母親の記憶、見せ物小屋等の寺山修司らしいイメージが美しい映像美で描かれている。

7月18日(土)15:00/7月30日(木)14:00

70年代実験映画

「トマトケチャップ皇帝」

……1970年/16ミリ/モノクロ(27分) [監督：寺山修司]

「迷宮譚」

……1975年/16ミリ/モノクロ(17分) [監督：寺山修司]

「○」……1975年/16ミリ/カラー(12分) [監督：八瀬忠司]

「観測概念」

……1975年/16ミリ/モノクロ(10分) [監督：山崎博]

「幻視景序説」

……1978年/16ミリ/カラー(12分) [監督：田名網敬一]

7月11日(土)11:00

ニヤム Nostalgia for Countryland



ある日クエンという都会的な女性が村に里帰りしてきてく。クエンとの出会いによりこれまで感じたことのない感情を知るニヤム。ニヤムは少年から青年に成長しようとしていた。

1995年/35ミリ/カラー(116分) [ベトナム] [日本語字幕付き]

監督：ダン・ニヤット・ミン

出演：レー・バン

タ・ゴック・ハオ

ベトナム北部の小さな村に住む17才の少年ニヤムはまもなく徴兵される年齢を迎えようとしていた。ある日クエンという都会的な女性が村に里帰りしてきてく。クエンとの出会いによりこれまで感じたことのない感情を知るニヤム。ニヤムは少年から青年に成長しようとしていた。

7月16日(木)19:00/7月23日(木)14:00/7月25日(土)15:00

八月の濡れた砂



まう彼らには、当時の目標を失った若者の姿が投影される。

1971年/35ミリ/カラー(91分) [日活]

監督：藤田敏八

出演：広瀬昌助 野村武範

70年代の若者の青春を藤田監督独特のタッチで描いた作品。やり場のないエネルギーを偽善的な大人達にぶつける若者達。しかしツツパっていながらも最後はシラケてしまう彼らには、当時の目標を失った若者の姿が投影される。

7月19日(日)11:00/7月29日(水)19:00

太陽を盗んだ男



尽な要求を突きつける。今までの日本映画にはなかった壮大な娯楽アクション映画で、沢田研二が城戸誠をニヒルに演じる。

1979年/35ミリ/カラー(147分) [キティフィルム]

監督：長谷川和彦

出演：沢田研二 菅原文太

中学校の物理教師、城戸誠は東海村の原子力発電所からプルトニウムを強奪し、自分のアパートで原爆を製造する。そして国家を相手に理不尽な要求を突きつける。今までの日本映画にはなかった壮大な娯楽アクション映画で、沢田研二が城戸誠をニヒルに演じる。

7月11日(土)15:00

心の香り The True Hearted



祖父と孫の見事な京劇の掛け合いなど、伝統文化の継承問題等が確固たる映像技術によって表現された中国映画の傑作。

1992年/35ミリ/カラー(98分) [中国] [日本語字幕付き]

監督：孫周(スン・チョウ)

出演：費洋(フェイ・ヤン)

朱旭(チュ・シュイ)

両親の離婚のために少年が遠くに住む祖父の元に預けられる。最初は反発しあっていた二人だが、次第に心を通わせるようになる。祖父と孫の見事な京劇の掛け合いなど、伝統文化の継承問題等が確固たる映像技術によって表現された中国映画の傑作。

7月17日(金)14:00/7月23日(木)19:00

にっぽん三銃士・博多帯しめ一本どっこの巻



も、見事に時代精神を反映した作品となっている。

1973年/35ミリ/カラー(96分) [東京映画]

監督：岡本喜八

出演：小林桂樹

ミッキー安川

仕事も家庭も捨てて、三人の男達が博多へ流れてくる。彼らは女親分に拾われ、地上げを行う大企業と対決する。政治運動や女性解放、当時の社会情勢が喜劇的なタッチで描かれており、奇妙な雰囲気漂わせながらも、見事に時代精神を反映した作品となっている。

7月19日(日)15:00/7月29日(水)14:00

極私的エロス恋歌1974



同棲者を追って、沖縄に向かう原監督。彼女の生活を執拗に迫りかける原監督のカメラは、撮る側と撮られる側の戦いでもある。

1974年/16ミリ/モノクロ/ドキュメンタリー(92分) [疾風プロ]

監督：原一男

「ゆきゆきて、神軍」で知られる原一男監督は、70年代にデビューした日本を代表するドキュメンタリストである。赤ん坊を抱いて家を出た同棲者を追って、沖縄に向かう原監督。彼女の生活を執拗に迫りかける原監督のカメラは、撮る側と撮られる側の戦いでもある。

7月12日(日)11:00

つきせぬ想い C'est la Vie, Mon Cherie



二人は次第に愛し合うようになる。しかしミンは不治の病に倒れてしまう。香港で大ヒットを記録した純愛映画の傑作。

1993年/35ミリ/カラー(99分) [香港] [日本語・英語字幕付き]

監督：爾冬陞(イー・トンシン)

出演：袁詠儀(アニタ・ユン)

劉青雲(ラウ・シンワン)

キットは売れないサクセス奏者、ミンは街頭で広東オペラを演じる家族の娘。明るいい性格のミンはスランプで悩むキットの心を開き、二人は次第に愛し合うようになる。しかしミンは不治の病に倒れてしまう。香港で大ヒットを記録した純愛映画の傑作。

7月12日(日)15:00

シャイン Shine



トは、父親の厳格な教育のもとで成長する。しかし繊細な神経の持ち主だったデヴィットは精神に異常をきたしてしまう。一人の芸術家の愛と人生が、ピアノ曲と共に高らかに歌いあげられる。

1995年/35ミリ/カラー(105分) [オーストラリア] [日本語字幕付き]

監督：スコット・ヒックス

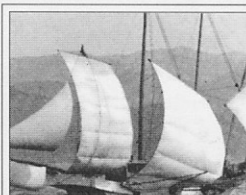
出演：ジェフリー・ラッジュ

ノア・ティラー

幼年時代から天才的なピアノの才能を発揮するデヴィットは、父親の厳格な教育のもとで成長する。しかし繊細な神経の持ち主だったデヴィットは精神に異常をきたしてしまう。一人の芸術家の愛と人生が、ピアノ曲と共に高らかに歌いあげられる。

7月22日(水)14:00/7月30日(木)19:00

不知火海



を追求する様子が、冷静な視点で共感をもって描かれる。

1975年/16ミリ/モノクロ/ドキュメンタリー(153分) [青井舎]

監督：土本典昭

水俣病を追い続ける土本典昭監督の集大成的な作品。土本監督は戦後のドキュメンタリーの代表的監督であり、水俣病に冒された人々の生活と、企業の責任を追求する様子が、冷静な視点で共感をもって描かれる。

▼ 映像ホール・シネラスケジュール

月	日	曜日	内 容
7	1	水	胡金銓監督特集 14:00 龍門客棧 19:00 忠烈図
	2	木	14:00 俠女 19:00 空山靈雨
	3	金	14:00 天下第一 19:00 龍門客棧
	4	土	11:00 龍門客棧 14:00 忠烈図 17:00 空山靈雨
	5	日	11:00 天下第一 15:00 俠女
6	月		休 館 日
7	火		上映はありません
8	水	アジア太平洋映画特集	14:00 逃亡 19:00 貴方のためにたたかう
9	木		14:00 鯨とり 19:00 ヌアンチャウィー・愛の炎
10	金		14:00 ジミ・アスマル 19:00 囚われの美女 ロロ・ムンドウット
11	土		11:00 ニヤム 15:00 心の香り
12	日		11:00 つきせぬ想い 15:00 シャイン
13	月		休 館 日
14	火		上映はありません
15	水	70年代の日本	14:00 伊豆の踊子 19:00 サンダカン八番娼館・望郷
16	木		14:00 緋牡丹博徒・お竜参上 19:00 八月の濡れた砂
17	金		14:00 につぼん三銃士・博多帯しめ一本どっこの巻 19:00 砂の器
18	土		11:00 田園に死す 15:00 70年代実験映画
19	日		11:00 太陽を盗んだ男 15:00 極私的エロス恋歌1974
20	月	祝	11:00 伊豆の踊子 15:00 サンダカン八番娼館・望郷
21	火		休 館 日
22	水		14:00 不知火海 19:00 緋牡丹博徒・お竜参上
23	木		14:00 八月の濡れた砂 19:00 につぼん三銃士・博多帯しめ一本どっこの巻
24	金		14:00 砂の器 19:00 田園に死す
25	土		11:00 緋牡丹博徒・お竜参上 15:00 八月の濡れた砂
26	日	本	11:00 伊豆の踊子 15:00 砂の器
27	月		休 館 日
28	火	映	上映はありません
29	水		14:00 極私的エロス恋歌1974 19:00 太陽を盗んだ男
30	木	画	14:00 70年代実験映画 19:00 不知火海
31	金		月 末 休 館 日

※満席の場合、入場をご遠慮いただく場合がございますので御了承ください。

ギャラリー展示

第2回文書資料新収蔵品展 ～郷土福岡の歴史～

平成8年度に収集した古文書等を紹介する展覧会を開催します。博多の豪商伊藤小左衛門、福岡藩士山路氏や真藤氏、櫛田神社元神官の祝部氏などの資料を展示します。また、今回は特に市指定文化財の明法寺禅文書を展示し、南北朝時代から戦国時代にかけての人々の生活について見ていきます。

会 期：平成10年6月27日(土)～8月30日(日)

会 場：福岡市総合図書館1階ギャラリー

観覧料：無料

シネラNEWS送付のご案内

シネラで上映する作品の紹介やスケジュール、映像ホール等で開催される各種イベントなどの情報を満載した「シネラNEWS」を毎月お届けします。(但し、要郵送料負担) 申し込み月号より99年3月号までの月数分の90円切手を同封して、住所、氏名、新郵便番号を記入の上、下記の宛先までお申し込みください。

宛先：〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館映像資料課まで

なお、毎月当ホールの上映スケジュールポスターを掲示していただける店舗等も募集いたしております。
※詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで。

映像ホール利用申し込みについて

平成10年11月以降映像ホールで図書館の企画上映がない下記の期間は、映像ホールを有料で利用することができます。(但し映像文化の普及振興を目的とした非営利の映写会の利用に限る)

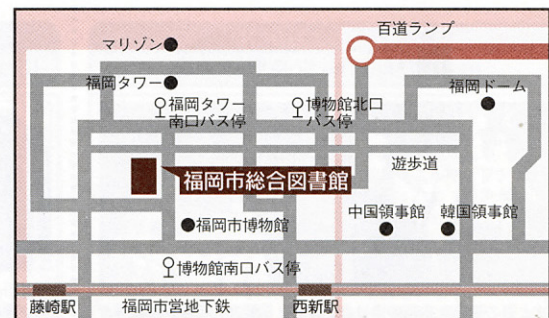
期間：平成10年11月25日(水)～27日(金)

平成10年12月23日(水)～27日(日)

11/25～11/27は6月2日(火)11時より受付

12/23～12/27は7月1日(水)11時より受付

利用に関しては条件等がございますので、詳しくは福岡市総合図書館映像資料課TEL:092-852-0608までお問い合わせください。



交通機関：地下鉄西新駅および藤崎駅より徒歩15分
西鉄バス博物館南口および
福岡タワー南口バス停留所より1分
都市高速百道ランプより車で2分



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

印刷：(株)ドミックスコーポレーション

お問い合わせは

福岡市総合図書館(代): 092-852-0600 映像資料課: 092-852-0608 Fax: 092-852-0609

80
古紙配合率80%再生紙を
使用しています